



人間系コロキウム

第 59 回

2020年

1月8日(水)

12:15~13:15

文科系修士棟
8B210

お問い合わせ

人間エリア支援室研究支援係

✉ ningen-kenkyu@un.tsukuba.ac.jp

筑波大学 人間系コロキウム

ネガティブな養育行動には理
由がある: アタッチメント研究
に基づく理解

講師: 安藤 智子

筑波大学人間系心理学域教授

アタッチメントとは、子どもと養育者の間の情緒的絆であり、特に、養育者が子どものネガティブ感情をどのように制御するのかがアタッチメントの個人差に関係している。また、長期縦断研究を含めた研究から、感情制御や関連する行動システム、自己や他者に関する信頼感に関する知見を応用して、親子への介入プログラムが複数開発され、そのエビデンスも蓄積されている。更に、アタッチメントに基づいた心理療法や技法も開発され、北米を中心に強い関心を集めている。

本コロキウムでは、養育行動と子どもの行動との関連についての研究結果をお示しすると共に、現在取り組んでいる親子の関係性への介入研究で用いている観察方法や測度、及び養育者の語りの変容について概説する。

Education
Psychology
Disability Sciences